

防災関係機関一覧

災害に備えて

大切な命を守る
ために

機関名称		電話
新宿区役所		3209-1111
東京都庁		5321-1111
警察署	四谷警察署	3357-0110
	牛込警察署	3269-0110
	戸塚警察署	3207-0110
	新宿警察署	3346-0110
消防署	四谷消防署	3357-0119
	牛込消防署	3267-0119
	新宿消防署	3371-0119
電気	東京電力ホールディングス株式会社 東京カスタマーセンター	0120-995-006
ガス	東京ガスお客様センター	0570-002-211
	一般社団法人 東京都LPガス協会	5362-3881
上水道	東京都水道局新宿営業所	5368-3055
下水道	東京都下水道局西部第一下水道事務所 新宿出張所	3363-9931
通信	NTT東日本お客さま相談センター	0120-019-000
	NTT docomo インフォメーションセンター	0120-800-000
	KDDI au 総合案内	0077-7-111
	SoftBank 総合案内	0800-919-0157
JR	JR東日本お問い合わせセンター (列車時刻、運賃・料金、空席情報)	050-2016-1600
道路	(国道)国土交通省東京国道事務所 代々木出張所	3374-9451
	(都道)東京都第三建設事務所	3387-5132



新宿区防災ハンドブック 災害に備えて～大切な命を守るために～

令和3年3月発行

編集・発行 新宿区危機管理担当部危機管理課

〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町1-4-1 TEL03-5273-3874 FAX03-3209-4069

(ホームページ) <http://www.city.shinjuku.lg.jp/anzen/index.html>

古紙再生紙を使用しています。

印刷物作成番号
2020-11-2401

防災ハンドブックの発行にあたり

近年は、自然災害による甚大な被害が、全国各地で数多く発生しています。

頻発する自然災害の中でも、集中豪雨、猛暑、降雪などは、気象情報に基づく適切な行動をとることにより、被害を軽減できる一方、地震の発生を正確に予測することは困難です。

今、この東京については、首都直下地震がいつ発生してもおかしくない状況にあると言われています。

新宿区では、災害発生時に、区民の皆さまの生命、財産を守るため、「災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり」に向けて、建築物等の耐震化や防災意識の普及啓発など様々な防災対策に取り組んでいます。

しかし、大地震が発生した場合、区や消防、警察などの防災関係機関の活動には限界があります。

いざと言うとき、大切な命を守り、地域の被害を最小限に抑えるためには、自助・共助による取組みが重要です。

まず、一人ひとりが地震に対する正しい知識を習得し、住宅の耐震化や、家具類の転倒防止など、個人や家庭でできる対策を行いましょう(自助)。

そして、発災時の初期消火や応急活動などを、隣近所や地域で声をかけ合い、助け合いながら行いましょう(共助)。

この冊子では、発災時に、「すぐに避難所へ逃げる。」のではなく、自宅での生活を続けていくために、各ご家庭でできる備えをはじめ、地域でできる備え、発災時の行動などについて分かりやすく説明していますので、ぜひご活用ください。

平成30年(2018年)3月 新宿区

1 はじめに	
●地震のメカニズム	1
●過去の震災を踏まえて～活かすべき教訓～	2
●首都直下地震の被害想定	3
●自助・共助・公助	5
2 地震が起こる前に	
●耐震化と家具類転倒防止の重要性	6
●日頃の備え～暮らしを守るために～	7
●非常持ち出し袋を用意しましょう	8
●大切なペットを守るために	8
●オープンスペースや避難経路の確認を行いましょう	9
3 地震が起こったとき	
●発災時の行動～揺れ始めたら～	11
●ライフラインが停止した場合	12
●発災時の行動～揺れがおさまったら～	13
●みんなでまちを守ろう	15
●避難所の設備や機能	17
4 新宿区の防災・減災対策	
●建築物・道路などの対策	19
●各家庭や地域の対策	21
5 大雨に備えて	
●各家庭での浸水対策	23
6 資料集	
●新宿区避難場所(広域)地図	25
●総合危険度図	27
●応急給水施設一覧	27
●避難所一覧	28
●帰宅困難者一時滞在施設一覧(都・区有施設)	29
●災害拠点病院等一覧	29
●緊急輸送道路図	30
●災害対応施設のある区立公園一覧	30
●ガスのマイコンメーター復帰方法	31
●感震ブレーカーの設置	31
●わが家の防災メモ	32
●区立防災センターについて	32